

令和元年度第1回秦野市入札監視委員会議事概要

日 時	令和元年7月29日(月) 午後1時52分から午後5時26分まで	
場 所	秦野市役所 本庁舎3階 3A会議室	
出席者	委 員	橋本委員長、荒川委員、桑原委員
	事務局	藤間部長、古谷課長、小金井課長代理、小宮山主任主事、川崎主任主事

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 副市長あいさつ

4 委員紹介・事務局職員紹介

5 委員長選出

6 議 事

- (1) 令和元年度における入札・契約制度について
- (2) 抽出案件の審議について

工 事	
案件番号	案件名称
2	平成30年度市道鶴巻南四丁目2号線道路改良工事
審議内容	
参加者数に対し辞退者数が多い理由について	
回 答	
<p>本案件の契約日が1月8日であり、履行期限が3月11日までと約2か月しか工期がないため、発注条件が厳しいこと、また、年度末であるため、入札参加者が既に契約している工事があり、現場代理人等の確保ができなかった等が原因と考えられます。</p>	
委員意見等	
<p>例年、条件が厳しいことや現場代理人が確保できないことが理由として挙げられますが、工事発注時期を平準化するなど、発注タイミングを検討してください。</p>	

工 事	
案件番号	案件名称
6	平成30年度市道戸川100号線道路改良工事
審議内容	
他の案件と比べると、落札率が高い理由について	
回 答	
<p>5者の入札金額の合計額が8,123,500円のため、余り値が0であったため、予定価格が設計金額と同額になりました。</p> <p>そのため、2者が予定価格の85パーセントを下回り、算定対象の3者平均から予定価格に対して86.11パーセント、1,584,600円が最低制限価格となりました。</p> <p>その結果、1,700,000円で応札した事業者が落札候補者となりますが、工事案件番号2番と同様に年末の発注であるため、落札候補者となった事業者が現場代理人の確保ができず、次点の1,740,000円で応札した事業者と契約締結することとなり、高落札率となりました。</p>	
委員意見等	
計画的な発注を行うとともに、余り値の代替案を検討してください。	

工 事	
案件番号	案件名称
1 1	平成30年度二夕子送水ポンプ場エアチャンバー設備改修工事
審議内容	
入札者が複数の場合に比べ、落札率が異常に高い理由について	
回 答	
<p>本案件の契約日が1月8日であり、履行期限が3月15日までと約2か月しか工期がなく、発注条件が厳しいこと、また、改修を行う機器は平成11年に設置されており、配管等の更新に加え、既設圧力タンクの制御盤の改造も含まれており、難易度が高い工事であるため、予定価格付近の金額で入札したと考えられます。</p>	
委員意見等	
<p>特定の事業者が落札することを前提とした発注条件ではないかを感じる。特命随意契約にすべき案件と、入札すべき案件を精査した方が良いと思われる。</p>	

工 事	
案件番号	案件名称
47	西中学校多機能型体育館等整備工事（建築）（令和元年度継続費設定）
審議内容	
<p>落札金額が高く応札者が6者であるのに算定対象者が2者となった理由、落札率が90パーセントと比較的高くなった理由及び総合評価での入札の選択肢の有無について</p>	
回 答	
<p>本案件は市外事業者も参加する工事であるため、最低制限価格の算定対象は、予定価格の10パーセント以上95パーセント以下の範囲内の金額を応札した者となりますが、6者中4者が予定価格の95パーセントを上回っていたため、算定対象となりませんでした。</p> <p>また、本案件と同じ5,000万円以上の大型工事の「建築一式工事」の落札率と比較しても高いとは認識しておらず、消防署西分署建築工事で98.65パーセント、本庁舎耐震補強等改修工事で93.54パーセントであり、過去3年間に「建築一式工事」の大型工事で発注した案件は12件あり、平均落札率は90.44パーセントという状況です。</p> <p>次に、総合評価で発注する案は、施工箇所に特殊性があり、施工方法が煩雑であり、設計価格が1,000万円から3,000万円までの案件を主にしており、本案件は選択肢としては検討していません。</p>	
委員意見等	
<p>総合評価の対象について、検討してください。</p>	

工 事（一者特命随意契約）	
案件番号	案件名称
1	平成30年度狭あい道路整備工事（その42）
審議内容	
同一業者に履行させることが有利であるという点について	
回 答	
同一業者に施工させることにより、工程の調整が円滑になり、別々の業者が施工する際は、1つの工事が終わるまで次の工事が入ることができませんが、一体で施工することができ、工期の短縮につながるものが利点であります。	
委員意見等	
特になし	

工 事（一者特命随意契約）	
案件番号	案件名称
2	平成30年度清水町旧下川原市営住宅跡地道路整備工事
審議内容	
再度の入札においても落札者がいなかった理由及び業者の選定及び予定価格の設定方法について	
回 答	
<p>1回目の公告をした際には、3者の応札がありましたが、1者が最低制限価格未満で失格となり、他の2者については、同日に公告しました先行する入札案件の落札者となったため、現場代理人等を配置することが困難となり、2者ともに辞退したことから、入札中止となりました。</p> <p>2回目の公告時は、入札参加者が1者のみであったため、2者に満たず中止とし、工期の都合から2回目に参加した1者と随意契約したものです。</p> <p>予定価格は2度目の入札と同額としました。</p>	
委員意見等	
特になし	

コンサル	
案件番号	案件名称
6 ほか3件	市道南矢名53号線道路改良事業測量委託業務（平成30年度ゼロ市債）ほか3件
審議内容	
くじ対象案件が多い理由について	
回 答	
<p>平成29年度第3回入札監視委員会において、「測量の最低制限価格に75パーセント下限設定を設けること」について、御審議いただき、平成30年度から「最低制限価格の下限設定」を採用しています。</p> <p>測量の設計金額は事前公表していませんが、参考見積りを用いず、歩掛等で積算する案件が多いため、積算しやすく、下限である設計金額の75パーセントであれば、採算がとれると考えた事業者が設計金額の75パーセントで入札したことにより、くじ案件が増加したと考えられます。</p>	
委員意見等	
特になし	

コンサル	
案件番号	案件名称
11	平成31年度第1号公共下水道室川第9雨水枝線整備実施設計委託業務
審議内容	
予定価格の算定方法を含め、低落札率となった理由について	
回 答	
<p>予定価格の算定方法は、事業者から参考見積り等は徴取せず、下水道用設計標準歩掛表及び設計業務等標準積算基準書を用いて設計金額を算出しています。</p> <p>次に、低落札率の理由ですが、参加者が15者と多く、金額の低い方から6割の入札金額の平均の90パーセントが最低制限価格となるため、落札金額が低くなったと考えられます。</p> <p>また、15者すべてが予定価格の範囲内であったことから、企業努力により、入札金額が下げられたと考えられます。</p>	
委員意見等	
参考見積りを徴取し、設計金額を精査してください。	

一般委託	
案件番号	案件名称
1 2	国民健康保険税決定通知書等作成、印字、製本及び封入封緘委託業務（単価契約）（平成30年度債務負担行為設定）
審議内容	
類似業務であると推察されるが、結果に差異が出ている理由について	
回 答	
<p>それぞれの案件の設計金額の設定方法について、2者からの参考見積もりの平均と、過去の実績を基に設計金額としています。案件番号13の国民健康保険高年齢受給者証については、印字項目が少なく業務が単純なのに対し、案件番号12の国民健康保険税決定通知書は、印字内容が複雑で、印字のためのシステムの開発にかかる費用について、事業者によって差があります。実際に参考見積もりを徴取した2者についても、システム開発費は倍程度異なるようです。</p>	
委員意見等	
特になし	

一般委託	
案件番号	案件名称
15	平成31年度揮発性有機化合物水質検査等委託業務（単価契約）
審議内容	
落札価格が著しく低い理由について	
回 答	
<p>設計金額の設定方法について、2者からの参考見積もりの平均を設計金額としています。7者の応札がありましたが、設計金額の範囲内は落札者を含む2者のみなり、事業者によって、得意不得意の項目があるため、入札額にばらつきが生じたと考えられます。結果として、本業務を得意とする事業者が落札したため、落札率は低くなったものと考えています。</p>	
委員意見等	
特になし	

一般委託	
案件番号	案件名称
36	平成31年度秦野市カルチャーパーク水泳プール開放管理委託業務
審議内容	
予定価格の設定方法について	
回 答	
前年度に本業務を履行した事業者からの参考見積もりを設計金額としています。ただし、財政状況が厳しい中、予算の都合上、事業者からの参考見積りを精査し、項目の一部を削除し、設計金額を算出しています	
委員意見等	
特になし	

7 その他

次回以降の開催日程については、次回第2回は10月28日（月）、第3回は令和2年1月27日（月）を開催予定する。

8 閉 会